

導通抵抗モニタリングシステム

- ・ DC/ACの両測定に対応
- ・ 抵抗に加えコンデンサの実装信頼性評価が可能

- ・ 導通抵抗や容量の変化を多チャンネルでリアルタイムにモニタリングできるシステムです。
- ・ 主に、部品・材料接合部の接続信頼性を評価するような用途で効果を発揮します。

『こんな機能がほしかった！』という声にお応えしました!!

■ 試験槽を選ばない

有名メーカー各社の試験槽に対応、液槽や複数の試験槽への同時使用も可能です。

■ 標準チャンネル数が多い

標準96CH、最大288CHの多チャンネルを実現しました。

(当社調べ)

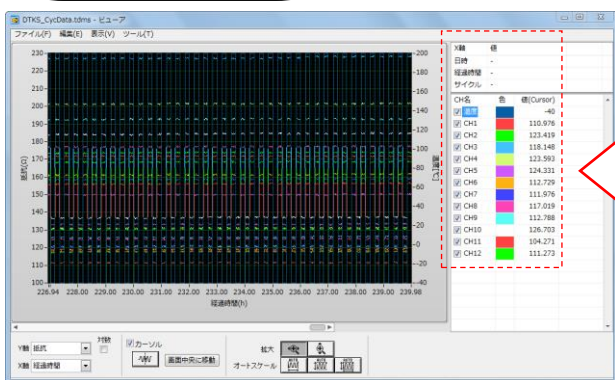
■ 1台でDC/AC両対応

機器の増設や繋ぎ変え不要。この1台でDC/AC両方の測定に対応可能です。

■ ドライサークット試験モード付

はんだ破断面に形成される酸化膜に影響を与えず、測定ができます。

ビューア



カーソルで指示した
ポイント情報を表示

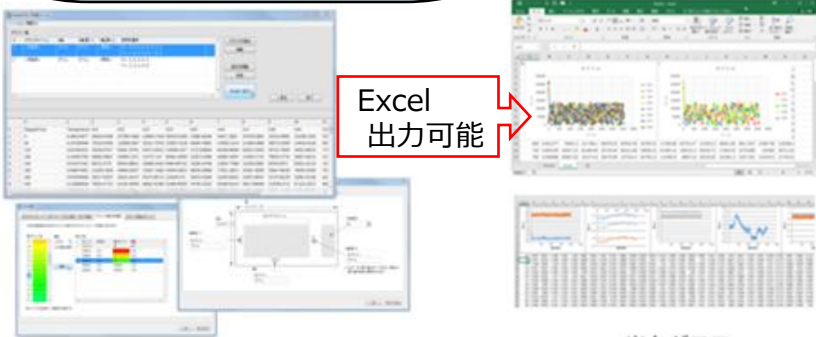
導通抵抗モニタリングシステム



【低背タイプ】

【標準タイプ】

グラフ作成ツール



出力グラフ

■ 部品・材料接合部の信頼性評価に活用！

■ DC測定に加え、AC測定ではコンデンサの実装信頼性評価も可能！

■ お問い合わせ先 ■

株式会社Wave Technology URL : <https://www.wti.jp>

本社 : 〒666-0024 兵庫県川西市久代3丁目13番21号

【営業部】 TEL : 072-758-2938

メールでのお問い合わせ先 : tech@wti.jp

Wave Technologyの
ウェブサイト

WTI社

検索

◆ 導通抵抗モニタリングシステムのご紹介 ◆

～ 部品・材料接合部の導通信頼性評価を目的とした、業界初(当社調べ)のモニタリングシステム ～

- ・ DC/AC測定の両方に対応し、最大288CHの多チャンネル化を実現しています。
- ・ 熱電対情報からサイクルカウントする機能を有しており、試験槽の種類に依存せず利用することができます。
- ・ ビューアや、データ連結、Excelグラフ作成ツール等、解析用各種ツールを用意しています。

▶ハード仕様

【項目】	【内容】
CH数	標準96CH(最大288CH)
セミカスタム耐熱ケーブル	8芯(2CH分)の耐熱ケーブル(200℃/260℃対応) コネクタが小型であり、試験槽のケーブル孔に通しやすい
UPS	有り
PC	OS: Windows10
温度測定	標準4CHの熱電対入力 (熱電対CH数分の試験槽に対応)
AC測定	LCRメータ(DC抵抗、容量、インピーダンス)※オプション
DC測定	7.5桁マルチメータ(DC抵抗)※ドライ・サーキット試験モード付き
スイッチシステム	汎用スイッチシステム
測定方式	4線式
ラックタイプ	・ 標準タイプ(570×1600×810mm) ・ 低背タイプ(570×1100×810mm) ※奥行きにはスライドテーブルの寸法は含まれません。

半導体メーカー様、セットメーカー様、材料メーカー様、研究機関や大学様、
受託試験会社様の研究・開発部門様、品証部門様などを中心にご利用いただいております。

こんな場合に！

- ・ 試験のどこで劣化、破断が起きたかを知りたい
- ・ 信頼性試験の精度アップを求められている
- ・ 現在使用している測定槽をそのまま利用したい
- ・ 測定したいポイントが沢山ある
- ・ 液槽で使いたい
- ・ 複数の試験槽をつかった並行試験でリアルタイムにモニタリングしたい

▶ソフト仕様

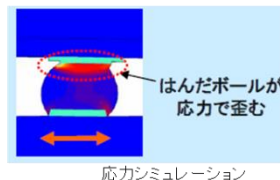
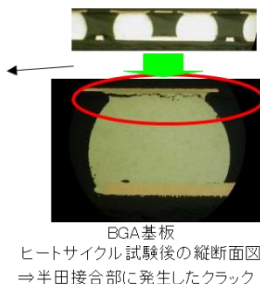
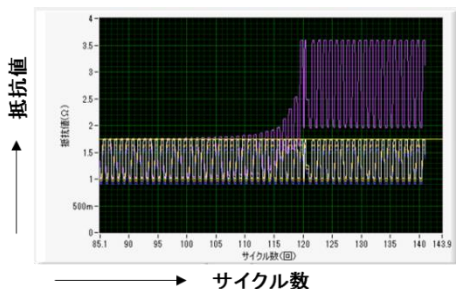
主にデータ集録用のソフトとビューアで構成。補助ツールとしてデータ連結ツールとExcelグラフ作成ツールが付属。データ集録用のソフト以外はスタンドアローンアプリとして任意のPCにインストールして使用可能。

▶データ集録ソフト

- ◎ 複数の試験を並行して実施可能。
- ◎ 試験ごとに任意のタイミングで開始/一時停止/終了可能。
- ◎ 試験を開始する際に、任意の未使用CHを割り当て可能。
- ◎ AC測定とDC測定を混在して試験可能。
- ◎ 温度サイクル試験のサイクル数を、温度変化を基にカウント。(試験槽の機種に依存しない)
- ◎ 温度サイクルモードと経過時間モードの切替が可能。(高温保存試験などにも対応可能)

ハンダ接合部の導通抵抗を環境試験中にリアルタイムにモニタリングできます

▼ 詳しくはQRより
ご覧ください



お持ちの試験槽を高機能モニタリングシステムに！